

都市・環境学コース（修士課程）

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

都市・環境学コースは2つの系に関係するため、それぞれの系のアドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）を掲載しております。

【建築学系】

建築学系では、次のような人材を求めます。

- ・ 建築学および都市・環境において全般的な基礎学力と専門領域の学力を有すること
- ・ 多面的な捉え方、論理的な思考、創造、表現ができること
- ・ 未知の領域に興味を持ち、挑戦する気概、積極的な研究意欲を有すること
- ・ 建築および都市・環境を取り巻く世界を理解し、専門知識を生かし、社会の発展に貢献する志を有すること
- ・ 国際的に研究活動や創作活動を行うための基礎的な語学力を有していること

【土木・環境工学系】

土木・環境工学系では、次のような方々を求めます。

- ・ 理工系基礎学力を有し、論理的かつ多面的な発想ができること
- ・ 土木技術や社会基盤、都市、環境に関連する幅広い知識を有し、積極的に学び研究する意欲を有すること
- ・ 国際的な視野から研究開発を進めるために必要な語学力を有していること
- ・ 土木・環境工学の知見を活かし、安全で環境に調和した社会の形成に貢献する高い志を有すること

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

都市・環境学コースは2つの系に関係するため、それぞれの系のアドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）を掲載しております。

【建築学系】

建築学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、建築学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

【土木・環境工学系】

土木・環境工学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、土木・環境工学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

都市・環境学コース（修士課程）

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディグリー・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

A) 都市・環境学分野の専門基礎学習

演習付の必修科目による都市・環境学の学習と、豊富な専門選択科目による理論の基礎を学ぶ学修

B) 都市・環境学の応用学習

専門基礎科目に対応した科目である実験・演習と、豊富な専門選択科目による理論の応用を学ぶ学修

C) 広い視野を養い、主体的に進める学修

学生自らがテーマを発掘して応募する創造実験などに加え、定期的オリエンテーション、専門相談教員との対面修学指導、研究室公開などを通じた、主体的に取り組む力をつける学修

D) 社会との関わりを追体験する学習

社会で活躍する講師陣らによる、専門科目を通しての追体験学習や技術者倫理の学修

E) コミュニケーション能力の強化学習

学士特定課題研究の論文作成に要求される文書化力と、ゼミ・発表会などを通じた発表力の養成学修

ディグリー・ポリシー（修得する力）

本コースでは、次のような力を修得することができる。

- ・都市・環境を包括的に把握する論理的な思考力と分析力
- ・都市・環境学に関する問題を発見する洞察力とその解決を目指す探求心
- ・幅広い教養と技術者倫理をもって物事を多面的に見る能力
- ・他者と協力してプロジェクトを企画・立案・遂行する能力
- ・日本語および英語で論理的な記述、討議、発表ができるコミュニケーション能力